

研究主題 新科目「情報Ⅰ」に対応した情報科教員の資質向上

I 団体の概要

1. 目的・趣旨

平成15年度からの高等学校の必修教科「情報」の開始を踏まえ、東京都内の高等学校等での情報教育を向上すること、東京都内の高等学校における情報教育を研究・推進する目的で設置された。

高等学校に限らず、東京都内のさまざまな学校で情報教育に関わる方々と共に研究活動を展開することも視野に入れて活動している。また、教員に限らず、大学や専門学校等で情報教育を志す学生の方々にも参加していただいている。

主な活動としては、教科「情報」に関する研究、各教科等での情報活用に関する研究、学校教育の情報化に関する研究などがある。

2. 今年度の活動

今年度より、高等学校でも新学習指導要領が学年進行で実施となり、情報科においても従来の「社会と情報」「情報の科学」から、新科目「情報Ⅰ」「情報Ⅱ」に科目が再編された。

特に「情報Ⅰ」については、問題解決、情報デザイン、データの活用、プログラミングなど内容が多岐にわたることに加え、令和7年度実施の大学入学共通テストにおける試験実施が予告されている。この状況に対応できるように情報科教員の資質を向上させる必要がある。

そのため、「情報Ⅰ」についての理解を深めるための研究協議会、各校の教員の実践を持ち寄る情報交換会などを中心に活動した。

II 研究協議会

1. 第1回研究協議会（オンライン）

日付：令和4年6月4日

情報Ⅰについての書籍の著者である神奈川県の情報科教諭を招いて、情報Ⅰの学習のポイントについて話をいただいた。

情報Ⅰでは問題解決についての学習が重要となるので、先生方には、単元ごとに1つは問題解決の授業を取り入れることをしてほしいということを強調されていて、4月から行っている授業実践を紹介していただいた。

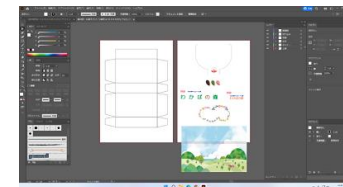
2. 第2回研究協議会

日付：令和4年8月22日

場所：東京都立若葉総合高等学校

前半は情報デザインを念頭に置いたソフトウェアの活用についての講習と「お菓子のパッケージ作成」についての授業実践の紹介があった。

後半はオンラインのフォームと連携した課題提出管理の実践報告と活用についての講習を行った。



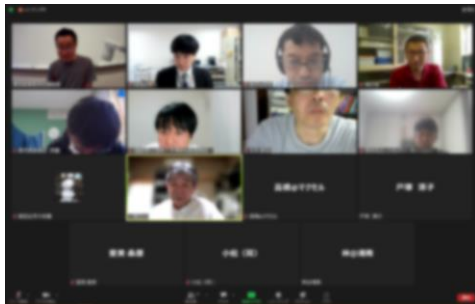
Ⅲ 情報交換会

1. 第1回教科「情報」情報交換会（オンライン）

日付：令和4年6月13日

テーマ：どう作る「情報Ⅰ」期末考査！

1学期の期末考査を控えて、大学受験をどの程度意識するのか、どうやって思考力・判断力・表現力を問う問題を作るのか、プログラミングの問題はどのように出題するかなど、活発な意見交換が行われた。



2. 第2回教科「情報」情報交換会（オンライン）

日付：令和4年7月5日

テーマ：「情報Ⅰ」とスマートスクール端末

スマートスクール端末とパソコン教室をどのように使い分けているかなどについて、1学期の実践について情報交換が行われた。

各校の事例の他に、学校全体としてどのように使ってもらおうかについても意見交換が行われた。



3. 第3回教科「情報」情報交換会（オンライン）

日付：令和4年10月18日

テーマ：プログラミングどこまでやりますか？

プログラミングの単元の実施を控えて、教える内容の程度や使用するツールについて情報交換が行われた。

タイピングに慣れていない生徒の指導や、授業時数をどの程度確保するかなどについて意見交換が行われた。

Ⅳ 成果と課題

情報科の教員は、大半の学校で1名しか配置されていないため、他校の教員と実践について情報交換を行うことは、資質の向上に大きく貢献している。

先般、大学入試センターより情報Ⅰの試作問題が公開されたこともあり、今後は大学入試への対応も検討しなければならない。

<連絡先>

団体名		東京都高等学校情報教育研究会
代表者	所属	東京都立田園調布高等学校
	職 氏名	校長 福原 利信
	連絡先	03-3750-4346
事務局	所属	東京都立小平高等学校
	職 氏名	指導教諭 小松 一智
	連絡先	042-341-5410